

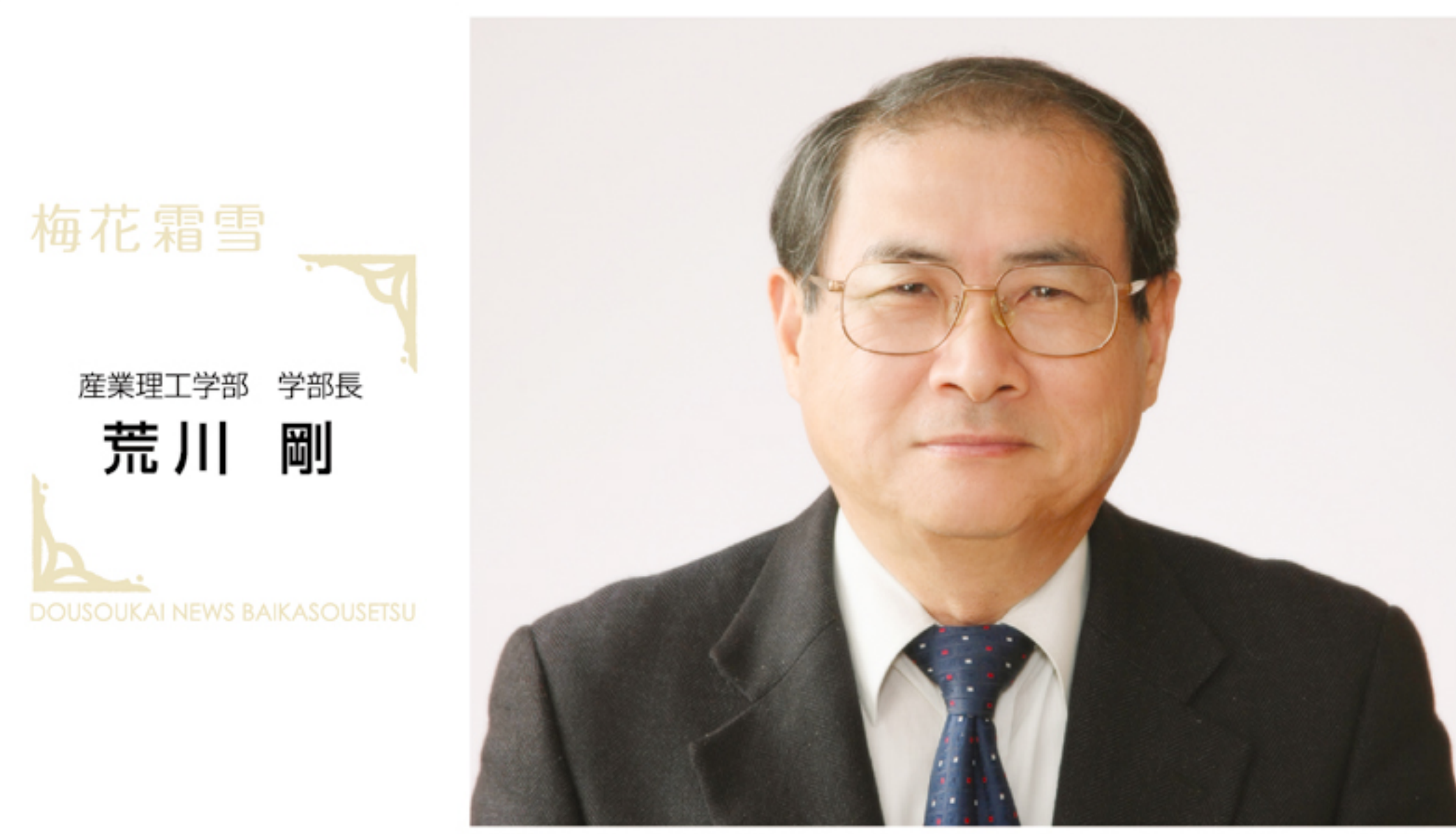


DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU

役職	氏名	卒年	学科
会長	藤本 繁喜	S59	建築学科
幹事長	篠崎 正史	S58	工業化学科
副会長	柳田 二郎	S47	工業化学科
副会長	杉山 哲史	S48	建築学科
副会長	田嶋 日出文	S55	工業化学科
副会長	永井 孔司	S57	建築学科
副会長	林 美江	S63	建築学科
事務局長	川村 正美	S47	電気工学科
会計	川村 正美	S47	電気工学科
会計	杉山 哲史	S48	建築学科
監査	曾根 康幸	S58	建築学科
監査	武富 研司	S62	電気工学科

平成25年 近畿大学 産業理工学部同窓会

日時 平成25年6月1日(土)  
 総会 午後5時00分～  
 懇親会 午後6時00分～午後8時00分  
 会費 5,000円  
 会場 のがみプレジデントホテル  
 福岡県飯塚市新立若12番37号  
 市役所横  
 Phone/0948-22-3840  
 主催 近畿大学産業理工学部  
 同窓会実行委員会



昨年10月学部長に就任しました。10月のAO入試を皮切りに、平成25年度の入試を迎えます気になるのが、志願者数です。幸いに、教職員の尽力や近畿大学全体の受験者数の伸びなどに支えられ、本学部も昨年に比べ志願者数を伸ばしています。

一般入試前期が終わった時点での大学全体の志願者数は11万人を超え、一般入試後期も入れると13万人に達しようとしています。これは、近年の総合社会学部、文芸学部などの文系学部の創設の影響が大きいと考えられます。近畿大学の発展を考えれば、今まで以上に我々教職員一人一人が学生の思考力、忍耐力を向上させる努力をするとともに、少しでも外向きの学生を送り出す気持ちを持たなければいけない時期に来ているように思えます。

今こそ、近畿大学の建学の精神である「実学教育」と「人格の陶冶」を実践する時期に来たと思っています。これから卒業生の皆様のご支援をお願いする次第です。

DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU

平成24年度近畿大学産業理工学部同窓会予算書				平成23年度近畿大学産業理工学部同窓会決算書			
(期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日)				(期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日)			
支出の部		収入の部		支出の部		収入の部	
会費	90,000	会費(前年度未収入分)	20,000	会費	90,000	会費(前年度未収入分)	0
交通費	200,000	会費収入(369名×55%)	2,130,000	交通費	200,000	会費収入(309名×60%)	1,854,000
通信費	90,000	学生会費(1,711名)	1,711,000	通信費	90,000	学生会費(1,669名)	1,669,000
印刷費	450,000	利息収入(定期貯金利子含む)	2,000	印刷費	450,000	利息収入(定期貯金利子含む)	5,000
校友会・支部・同窓会等参加費	170,000	チャリティー募金	30,000	校友会・支部・同窓会等参加費	170,000	チャリティー募金	30,000
チャリティー募金	30,000	ファミレススポーツ大会参加費	40,000	チャリティー募金	30,000	ファミレススポーツ大会参加費	40,000
ファミレススポーツ大会	100,000	同窓会懇親会費収入	800,000	ファミレススポーツ大会	100,000	同窓会懇親会費収入	550,000
卒業メモリアルアルバム作成	990,000	同窓会懇親会費収入	200,000	卒業メモリアルアルバム作成	1,080,000	同窓会懇親会費収入	150,000
卒業用消耗品・手数料等	20,000	同窓会懇親会費収入	1,000,000	卒業用消耗品・手数料等	20,000	同窓会懇親会費収入	200,000
同窓会懇親会費用(前年度)	1,365,000			同窓会懇親会費用(前年度)	1,700,000		
同窓会懇親会費用	2,100,000			同窓会懇親会費用	700,000		
関東支部補助金	30,000			関東支部補助金	30,000		
会費収入手数料	30,000			会費収入手数料	30,000		
ホームページ維持・管理費	185,000			ホームページ維持・管理費	185,000		
在校生支援活動	150,000			在校生支援活動	150,000		
基金(同窓会館建設)	0	基金(同窓会館建設)	0	基金(同窓会館建設)	0	基金(同窓会館建設)	0
基金(50周年記念行事)	900,000	基金(50周年記念行事)	500,000	基金(50周年記念行事)	500,000	基金(50周年記念行事)	500,000
支出合計	6,500,000	収入合計	6,533,000	支出合計	6,525,000	収入合計	4,794,000
前年度への繰越金	21,812,676	前年度への繰越金	21,779,676	前年度への繰越金	22,110,689	前年度からの繰越金	22,841,689
合計	28,312,676	合計	28,312,676	合計	27,835,689	合計	26,978,645

DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU

**議事録**

一、 事業報告(篠崎正史)  
 平成二十三年度事業報告し、承認される。

二、 決算報告(川村正美)  
 平成二十三年度決算、事業計画案を報告し、承認される。

三、 監査報告(曾根康幸)  
 質疑なし承認される。

四、 事業計画案(篠崎正史)  
 平成二十四年度、事業計画案を報告し、承認される。

五、 予備案(川村正美)  
 平成二十四年度、予備案を報告し、承認される。

六、 役員改選  
 立候補者無し  
 選挙委員会委員長の樋口秀隆より藤本繁喜が候補に挙げられ承認を得て再任される。

七、 その他  
 会長挨拶の後、改選前の執行部に於いて「参与」の認定を行う対象者2名  
 昭和四十八年建築学科卒 井手克行  
 昭和四十九年建築学科卒 二田水秀夫

質疑 同窓会館の設立については現在どのようになっているのか  
 応答(藤本繁喜) 特別話進んでいないが今後建設予定あり  
 役員会で議決のうえに検討予定

議事録(一切の経過を含む)  
 議長及び書記選出 議長 福田茂幸 書記 武富研司

開催年月日 平成二十四年六月二日 自五時〇〇分 至五時四十分  
 会場の所在地と名称 福岡県飯塚市片島二丁目七六一番十二 パドックコートフキ

**議事録**  
 団体名称と責任者氏名  
 近畿大学 産業理工学部同窓会  
 会長 藤本 繁喜

DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU Vol.16

DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU Vol.16

近畿大学産業理工学部 同窓会 発行

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6  
 近畿大学産業理工学部内

TEL 0948-22-5655 FAX 0948-23-0536  
 E-Mail:dousou@fuk.kindai.ac.jp

http://www.kindai-kyushu-dousokai.jp  
 (2013年4月)

DOUSOUKAI NEWS BAIKASOUSETSU



東北地方太平洋沖地震が発生して2年がたちました。しかし、被災地の復旧そして復興は長引いております。ここに改めてお見舞い申し上げます。

同窓生の皆様ご健勝でご活躍のこととご推察いたします。我々は、多くの卒業生に同窓会活動や母校の様子を少しでも早く伝えるために7年前からホームページを立ち上げて、内容充実のため更新を繰り返しております。また、同窓生を結ぶ場として、「卒業生紹介の広場」というリンクを張る事業を3年から展開いたしております。更なる飛躍のためFacebookを始めました。産業理工学部同窓会ホームページの活用を今後ともご利用願います。これを機会に同窓生の皆様の仕事の紹介の場になる事を期待しています。

学生の皆様は、ご健勝で勉学に励んでいることと思います。産業理工学部同窓会は、相互の親睦を図り母校の発展に寄与するために活動いたしており、同窓会には在学生が卒業したときに、動画を取り入れたメモリアルアルバムDVDを贈っています。内容は入学式から卒業式までの4年間の学生生活を振り返る思い出を収録致しております。

また、卒業生の懇親の場として、平成25年度は6月1日(土曜日)に「のがみプレジデントホテル」にて同窓会総会・懇親会を実施致します。役員一同、力と知恵を出し合い一致団結してがんばってゆきますので、ご支援、ご参加のほど宜しくお願いします。



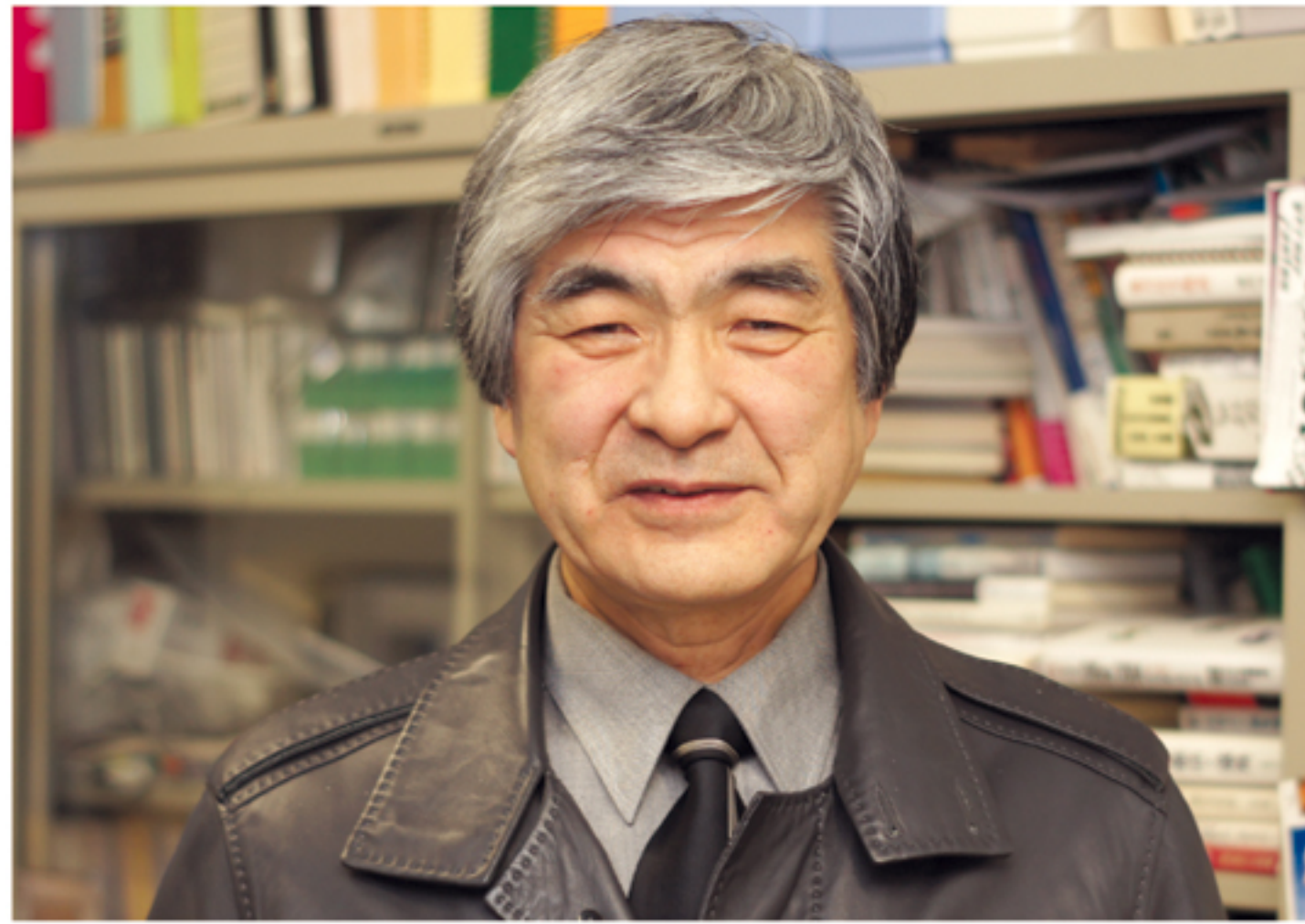
平成24年10月5日(金)、近畿大学産業理工学部にて在学生就職支援講演会が開催されました。産業理工学部学生会より、本学部卒業生の先輩から就職に取り組む姿勢や要領について話を聞きたいとの要望があり、今回の就職支援講演会を企画、本会役員会で実施に向けて検討し、今回はタニコー株式会社の執行役員である小川正憲氏(昭和49年電気工学科卒)を招き講演を依頼することとなりました。当日は授業終了後の18時30分より約100名の学生の参加を得て開催されました。講演の内容としては企業が求める人材は、「業(わざ)のある人を求めている」や採用面接に対しての心構えとしては「面接は恋愛である」「恋は下心から」「企業入社も下心がないと」等をたとえ話に学生の興味をひく内容で講演をしていただきました。学生の今後の就職活動に大いに参考にしてもらえるものと思われました。学生から次回も同窓の諸先輩方の話を聞く機会を設けてほしいとの意見も出ていました。今後とも同窓会活動として、在学生への様々な支援の企画が出来ればと考えています。今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。



近畿大学産業理工学部同窓会は平成25年1月より「近畿大学産業理工学部同窓会Facebookページ」を開設しました。卒業生だけでなく、在学生、保護者の皆様、そして地域の方々に産業理工学部の活動を広く知って頂くことを趣旨としています。大学の情報だけでなく、周辺地域のイベントやおススメのお店の紹介、新しいスポット情報など、産業理工学部がある筑豊の旬の情報を発信します。また、諸先輩方の活躍や同級生の近況を知るためのコミュニティサイトとしてご活用ください。この機会にFacebookに登録してみませんか?その際は是非「いいね!」ボタンをお願いします。さらに、同窓会ホームページも4月にリニューアルオープンします。これからは「見る」だけでなく、「参加する」同窓会としてHP、FBページ共々よろしくお願いいたします。

詳しい同窓会の活動はホームページをご覧ください。  
URL <http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp>

近畿大学産業理工学部 同窓会 Web検索



梅花霜雪  
建築・デザイン学科  
工藤 卓 教授  
DOUSOUKAI NEWS BAIKASOSETSU

ちょうど20年間、卒業生のみならず、そして教職員のみならず、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。着任したのは九州工学部産業デザイン学科でした。曾根靖史先生をはじめとする学科の先輩や若い有能な同僚に恵まれ、和気あいあいと教育・研究に没頭できたことが幸せでした。また、同年に大学院産業技術研究科造形学専攻が創設され、〈環境のあるべき姿を造形の立場から創出する〉ことを目標にできたことも嬉しいことでした。建築・デザイン学科においては、〈建築の工学とデザインの感性を結ぶ〉という新しい教育目標にむかって、卒業研究・修士設計の作品を福岡アジア美術館で発表展示される体制が整えられたこと、またすべての実習記録をまとめた「kendebon」が発行されるようになったこと、「JABEE」教育に着手できたことなどが幸せなことでした。これらはいずれも、学科教員と学生が共創した教育の財産だと思っています。今後とも産業理工学部および同窓会のますますの発展をせつにお祈りいたしております。

教員 生物環境化学科 飯山 悟 教授 電気通信工学科 角藤 亮 教授 情報学科 藤原 英徳 教授

永年にわたりご指導頂きありがとうございました。



(株)ジャパンネットワークグループ ソフトバンク飯塚本店  
平成25年 情報学科卒 藤田 智史 さん

社会人になった感想はいかがですか?  
バイトの時は「働いてやってるんだ」と上から目線で仕事をしていましたが、今はむしろ「自分は下」「働かせてもらっている」、人間は一人では生きていけないし支え合っていないと成長しないと思う様になりました。

在学中、印象深い思い出はありますか?  
サークルで知り合った会社の先輩から「おまえという人間が欲しい」と言われたときは心震えましたね。誘って頂いた先輩の為にも頑張りたいと思って今の会社に入社を決めました。あと、実家の両親から会社に送られた書類をたまたま上司から受け取り、中身を確認した際メモ用紙のようなものに「息子をお願いします」と書いてありました。それを見た時、両親にこんなに愛されているんだって涙が出そうでした。  
後輩達にアドバイスお願いします  
バイトでも目的は何でもいいから学校の環境から離れて行動して欲しい。色々な人と接して輪を広げて、学生のうちに経験出来る事を勉強して欲しいですね。自分も行動したから、運良く会社の先輩に出会えたのだと思います。  
これからの目標など教えてください  
とにかく今はできる事をがむしゃらにやって、一日でも早く会社に必要とされる人材になりたい。これから自分自身や会社、そして社会がどうなるか楽しみです。自分の良さを殺さないようにがんばりたいと思います。



梅花霜雪  
昭和51年 建築学科卒業  
経済産業省 商務情報政策局  
石炭保安室課長補佐  
(企画調整担当)  
日南川 裕一  
DOUSOUKAI NEWS BAIKASOSETSU

頑張れ 近畿大学産業理工学部生

1976年(昭和51年)に建築学科を卒業した日南川(ひながわ)と申します。近畿大学を卒業し37年になりますが、大学で学んだことを礎にして日々業務に邁進しています。私の経験から産業理工学部の学生の皆さんに、2つのことを伝えたいと思っています。1点目は、必要な国家資格は早めに取得すること。私も卒業後1級建築士等の国家資格を取得したことから業務の幅が広がり、一昨年、東日本大震災時は、原子力安全・保安院 原子力発電安全審査課 耐震安全審査室に在籍し、原子力災害対応などの重責を担うことが出来ました。

2点目は、コミュニケーション能力の向上です。業務を行っていく上で、意思の疎通がスムーズに行えないと業務に支障を来します。学生の皆さんは、ゼミなどの研究活動を通してコミュニケーション能力を向上させるように心掛けていただきたいと思っています。学生の皆さんが在学中に必要な知識を身につけ、卒業後日本はもとより世界で活躍できる人材となって日本の発展に寄与し、母校、近畿大学のさらなる飛躍に資する活躍をするよう祈念しています。以上、産業理工学部の学生の皆さんへ、エールの言葉とさせていただきます。



現在のみどり荘



寮のみどり荘 寮母 松尾 加代子 さん

少子化で学生が減って寮の数も減少している中、最近の学生はいかがですか?  
現在(2月時点)寮生は12人。昔は多い時で60人ぐらいたわね。当時は1部屋に2人とかだったから。よく夜中に騒いでる学生たちに喝を入れてたりしてたけど、最近の子はゲームをしているのでおとなしいわよ。お酒もあんまり飲まないしね。2,3日前に4年生が卒業すると言う事で何人かで飲んでたけど。たまたま寮でコンパとかする時に私が食事だけ作って飲み物は学生に用意させるんだけど、お酒は買ってこないもんね。昔は飲み慣れてない学生が急性アルコール中毒で救急車のお世話になってたりもして。その時、付き添っていた子が、駆けつけた救急隊員に「到着が遅い!」って怒ってたりしてたね(笑)  
印象深い思い出はありますか?  
部活動をやってた子達なんだけど、卒業して「10年後のみどり荘に行こう」と約束して別れたらいいのよ。10年後、私の母がまだ元気な時に5,6人集まってここに来てね、喜んで出てきたうちの母を胸上げたもんね(笑)やっぱ、部活しよる子たちはイイね、義理人情というかね、そういうのがあった。私も長生きしとかんといかんね(笑)  
最後に何かメッセージを  
ホント、みんなどげんしようかね?「ふるさとのみどり荘」ということで(笑)近くに來たら立ち寄りて下さいね。